

2004年7月13日

新型ビルトインタイプIHクッキングヒーターを発売

- 煙・臭いカット&低騒音化でオープンキッチン対応。使いやすい上面ワンタッチ火加減操作を実現 -

日立ホーム&ライフソリューション株式会社（取締役社長：石垣 忠彦）は、魚焼きロースターに触媒機能を搭載したクリーン排気や、運転時の騒音を抑えた「クリーン&サイレント」を追求した新型IHクッキングヒーターを8月1日から順次発売します。（HTW-4SF・4SFSには触媒機能はついておりません）

最近のキッチンはリビングと一体もしくは一部が開放されているオープン型が増えており、そこに設置されるクッキングヒーターも開放されたキッチン空間にふさわしい商品が望まれてきております。今回発売する6機種のうち「HTW-4WFS」および「HTW-4DF」シリーズは、デラックスタイプのIHクッキングヒーターとして煙・臭いを大幅にカットしたクリーン性および、運転時の静音性を追求し、さらに初めて使用される方でも火加減操作が簡単にできるよう、好みの火加減（「とろ火」「弱火」「中火」「強火」）がワンタッチで選べるワンタッチ火加減ボタンを設置し、使い勝手を向上しました。

また、「HTW-4WFS」は幅75cmのワイドトッププレートとし、ゆったりとしたスペースで調理いただけるよう使い勝手を向上しました。

価格及び発売日

型 式	希望小売価格(税込)	発売日	当初月間生産台数	主な仕様
HTW-4WFS	278,250円	9月21日	7,000台	クリーン&サイレント 幅75cmワイドトップ (シルバー色)
HTW-4DFS	266,700円	9月1日		クリーン&サイレント 換気扇連動型(シルバー色)
HTW-4DFS	262,500円	8月1日		クリーン&サイレント (シルバー色)
HTW-4DF	246,750円	8月1日		クリーン&サイレント (ブラック色)
HTW-4SFS	223,650円	10月1日	3,000台	サイレント(シルバー色)
HTW-4SF	207,900円	10月1日		サイレント(ブラック色)

開発の背景

2004年度のIHクッキングヒーターの需要は約62万台（前年比118%、日立調べ）と、前年に引き続き大きな伸びが見込まれます。

一方でIHクッキングヒーターが組み込まれているシステムキッチンでは、家族とのコミュニケーションをコンセプトとしたオープン型のキッチンが増えてきています。日立が実施した調査ではオープン型のキッチンは約8割を占め、主流となりつつありますが、調理場が開放されているので調理の際に発生する臭い、煙り、音が気になるという不満の声が挙げられています。

また、初めてIHクッキングヒーターを使うときに炎がないので火加減調節に戸惑うといった声もあります。

8月から順次発売する「HTW-4WFS」および「HTW-4DF」シリーズは、このような市場背景を考慮し「クリーン&サイレント」を商品コンセプトとして開発を進めました。また、操作面では、火加減調節を「とろ火」「弱火」「中火」「強火」という日常使い慣れた言葉で表現し、ワンタッチでダイレクトに選べるようにしました。

取扱事業部・照会先

日立ホーム&ライフソリューション株式会社 熱器最寄事業部
〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号（日立愛宕別館）
電話 / 03 - 3502 - 2111（代表）内線3463〔担当：徳永〕

お客様からの問い合わせ

日立ホーム&ライフソリューション株式会社 お買物相談センター
電話 / 0120 - 312111（フリーダイヤル）

製品仕様

型 式	HTW-4WFS	HTW-4DFS	HTW-4DFS	HTW-4DF	HTW-4SFS	HTW-4SF
色	シルバー	シルバー	シルバー	ブラック	シルバー	ブラック
電 源	単相200V					
定格消費電力	4.8kW					
トッププレート幅	75cm	60cm				
ヒーター 火力	右	3.0kW				
	左	3.0kW			2.0kW	
	中央	1.2kW				
	ロースター	上下 各1.2kW (交互通電)				
表示機能(上面)	3色ワイドカラー液晶				ワイドカラー液晶	
操作 機能	上面	ワンタッチ火加減ボタン				
	正面	カンガルーポケット			フロントパネル	
IH 仕様	火力	左	12段階(100W相当~3.0kW)			10段階(100W相当~2.0kW)
		右	12段階(100W相当~3.0kW)			12段階(100W相当~3.0kW)
	揚げ物	(左右IH)			(左右IH)	
	保温	(右IH)			-	
	自動湯わかし	(右IH)			(右IH)	
	自動炊飯	(右IH)			-	
ロースター 仕様	グリーン排気				-	
	魚焼き自動	(3 burner、両面焼き)				
	グリル自動	(3 burner、両面焼き)				
	クリーニング機能					
待機電力ゼロ						
オートパワーオフ機能						
ロースター部寸法(cm) 幅×奥行×高さ	24.0 × 36.0 × 12.4					
外形寸法(cm) 幅×奥行×高さ	74.9 × 55.9 × 23.4	59.9 × 55.9 × 23.4				
質量(重さ)	約21.0kg	約19.5kg				

以上

(添付資料)

【IHクッキングヒーター 「HTW-4WFS」「HTW-4DF」シリーズの主な特長】

1. ロースター排気部に触媒機能を搭載して魚焼き時のいやな煙、臭いを大幅カット

(HTW-4WFS、HTW-4DFS、HTW-4DF)

IHクッキングヒーターはクリーンな調理器具として注目されていますが、ロースターを使用した魚焼きでは調理時の煙・臭いを抑えることができず、換気扇の汚れやキッチンの臭いの元となっていました。本製品ではロースターの排気部に触媒機能を設け、ロースター調理時に発生する煙や臭いを大幅に低減しました。パラジウム酸化触媒により煙を二酸化炭素と水に分解し、従来比*で約92%カットします。

ロースター調理終了後は、自動的にクリーニング工程に入り、庫内に残った煙・臭いの元となる油分を焼き切り、またその効果は半永久的に保持します。

これにより、オープン型のキッチンにおいても煙を抑え、臭いを気にすることなく調理することが可能になりました。

* 当社2002年製品 HTW-4DD

2. 運転時の騒音を38dBに抑えた低騒音化

(全6機種対応)

キッチン環境ニーズのひとつとして静音化があります。これはキッチンでの作業時に発生するさまざまな音が、リビングでテレビを見たり、会話をしているときに気になるといった声があるからです。こうしたキッチン環境ニーズに対応すべく、通風抵抗を低減する内部構造にするともに、シロッコファンを採用し、運転音を従来*の44dBより6dB低減した38dBとしました。

* 当社2002年製品 HTW-4DD

3. 「とろ火」「弱火」「中火」「強火」がワンタッチ操作。火加減がダイレクトに選べる使いやすい設計

(全6機種対応)

IHクッキングヒーターを初めて使うときに戸惑うのが火加減調節です。本製品では初めて使う人にも火加減を分かりやすくするために、普段から使いなれている火加減を示す言葉「とろ火」「弱火」「中火」「強火」をそのまま操作ボタンにして、ワンタッチ操作でダイレクトに火加減が選べるようにしました。さらに、選んだ火力をちょっと「強くしたい」、「弱くしたい」ときのために微調節ボタンをこれらのボタンの横に配置しました。

また、操作部は上面に配置してあるので調理の仕上がり具合を見ながらの火加減調節も簡単にできます。



ワンタッチ火加減ボタン

4. 75cmワイドトップで天板面積拡大、スリムプレート枠とゆったりヒーター間隔でゆとりの調理スペースを実現 (HTW-4WFS)

HTW-4WFSは、トッププレートの幅を75cmに広げ、IHヒーターの間隔を33cmとし、周囲のフレームをスリム化しました。ゆったりとした調理スペースを確保し、使いやすさを格段に向上しました。また、トッププレート60cm幅の機種においても、フレームのスリム化、IHヒーターの間隔を従来*の28cmから30cmに広げてゆったり感を向上しました。

さらに吸排気カバーを小さくしてお手入れを簡単にしました。

* 当社2002年製品 HTW-4DD

5. IH保温機能他、多彩なIHオート調理機能

鍋底の温度を監視するセンサーを3箇所*（右IH）に設けることで、鍋の温度変化を細かくキャッチし各種自動調理を可能にしました。

保温機能*（右IHのみ）

スープやシチューなど調理終了後に温めておきたい場合に便利な機能です。

揚げ物温度コントロール（左右IH選択式）

左右のIHを選択して揚げ物温度コントロールができます。設置状態に合わせて、揚げ物をするヒーターを選択できます。

（付属の専用天ぷら鍋使用）

自動湯わかし（右IHのみ）

湯が沸いたら自動的に停止する自動湯わかし機能を搭載してます。

（水量、使用するケトルに制限があります。）

自動炊飯*（右IHのみ）

1～3カップ（約1～3合）の炊飯が自動でできます。

（使用する鍋に制限があります。）

* HTW-4SF・4SFS除く

6. ロースターグルメメニューで冷凍ピザ、冷凍グラタン、ホイル焼きを自動で調理

（全6機種対応）

昨今、ロースターを使った多彩な調理が話題となっています。本製品では魚以外の自動メニューとしてピザ、グラタン、ホイル焼きの3メニューを搭載し、ロースターでの調理の幅を広げました。

7. 待機時消費電力ゼロをさらに進化させた待機時消費電力オフ機能

（全6機種対応）

IHクッキングヒーターは通常コンセントを差したままとなるため、日立では従来から待機時消費電力ゼロとしていました。しかし電源スイッチ（メインスイッチ）を切り忘れた場合は、待機時の電力が消費されてしまいます。本製品では電源スイッチを切り忘れても約45分間にも操作がなかった場合に電源スイッチ回路を自動オフする待機時消費電力オフ機能を搭載しました。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
